

お 知 ら せ

平成 28 年 6 月 16 日
東 北 電 力 （ 株 ）

女川原子力発電所 2 号機における 非常用ディーゼル発電機からの潤滑油の漏えいについて

平成 28 年 6 月 16 日、女川原子力発電所 2 号機（平成 22 年 11 月 6 日から第 11 回定期検査中）の原子炉建屋（放射線管理区域の外）において、10 時 22 分頃から、非常用ディーゼル発電機（高圧炉心スプレイ系）の定期試験を行っていたところ、11 時 20 分頃、当該発電機に潤滑油を供給する配管接続部付近から、潤滑油が漏えいしていることを確認しました。

その後、11 時 54 分頃、当該発電機を停止し、12 時 26 分頃に潤滑油を供給するポンプを停止したことにより、13 時 04 分頃、潤滑油の漏えいが停止したことを確認しました。

潤滑油の漏えい量は約 0.3 リットルと推定しており、原因については、現在調査中です。

また、本事象による発電所周辺への放射能の影響はありません。

本事象については、速やかに関係箇所へ通報連絡を行っております。

なお、女川原子力発電所の電源については、外部電源（5 回線）により確保されております。

また、非常用電源については、当該号機の非常用ディーゼル発電機（B）を含め計 5 台の非常用ディーゼル発電機および大容量電源装置が稼働可能な状態となっており、必要な電源は確保されております。

以 上

〔別紙〕

女川原子力発電所 2 号機非常用ディーゼル発電機（高圧炉心スプレイ系）潤滑油漏えい箇所（概要）